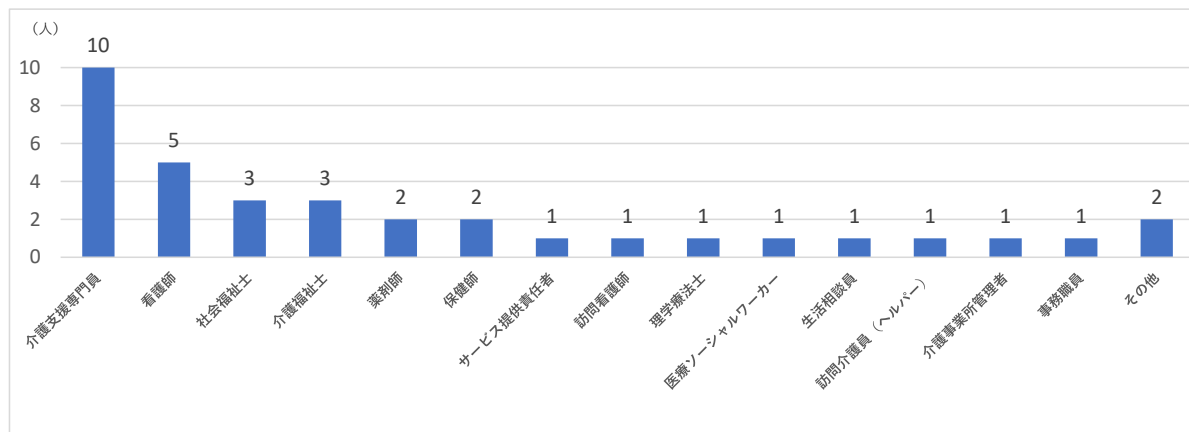


令和7年度 基礎講座アンケート結果

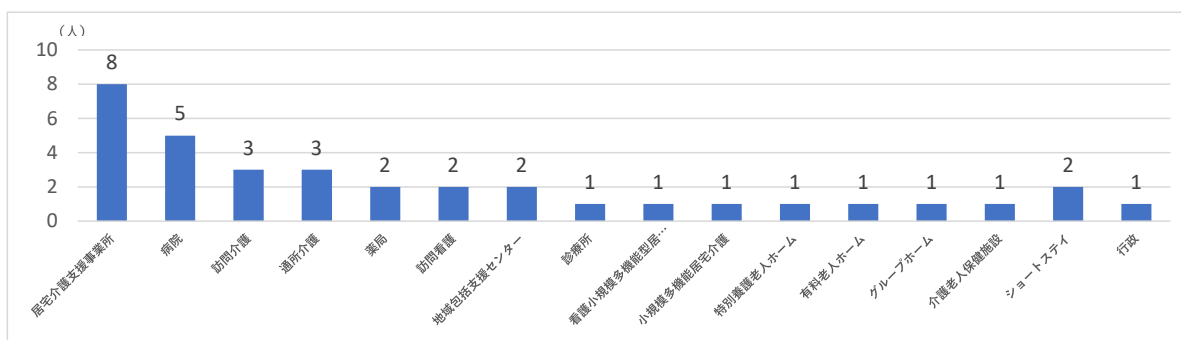
●申し込み者数	58 名	●3日間の内1日でも参加	52 名
●参加者数：1日目	47 名	●修了者（3日間すべて参加）	40 名
2日目	48 名		
3日目	42 名		

アンケート回答者数 35 名
(回答率：67.3%)

1 職種

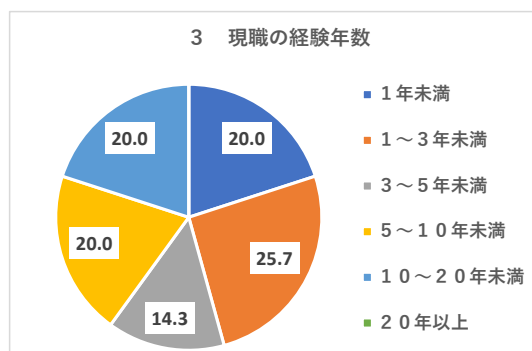


2 勤務先種別



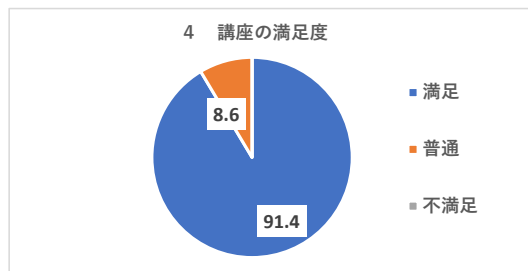
3 現職の経験年数

	人数	割合
1年未満	7	20.0
1～3年未満	9	25.7
3～5年未満	5	14.3
5～10年未満	7	20.0
10～20年未満	7	20.0
20年以上	0	0.0
	35	100.0



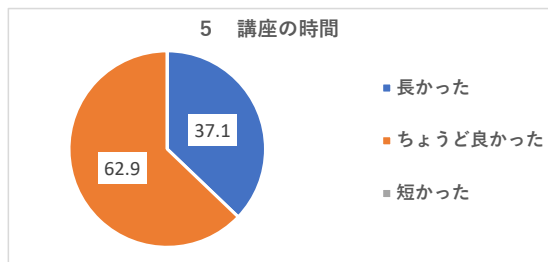
4 講座の満足度

	人数	割合
満足	32	91.4
普通	3	8.6
不満足	0	0.0
	35	100.0



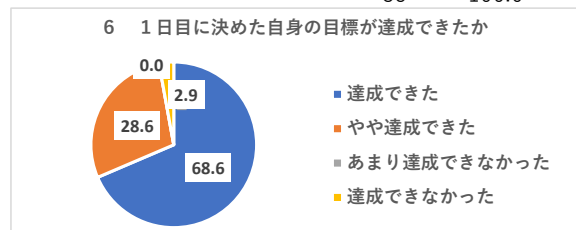
5 講座の時間

	人数	割合
長かった	13	37.1
ちょうど良かった	22	62.9
短かった	0	0.0
	35	100.0



6 1日目に決めた自身の目標が達成できたか

	人数	割合
達成できた	24	68.6
やや達成できた	10	28.6
あまり達成できなかった	0	0.0
達成できなかった	1	2.9
	35	100.0



"あまり達成できなかった"・"達成できなかった"の理由

・不参加

7 受講前に感じていた課題や学びたいことは解決できたか

	人数	割合
できた	26	74.3
ややできた	7	20.0
あまりできなかった	0	0.0
できなかった	2	5.7
	35	100.0



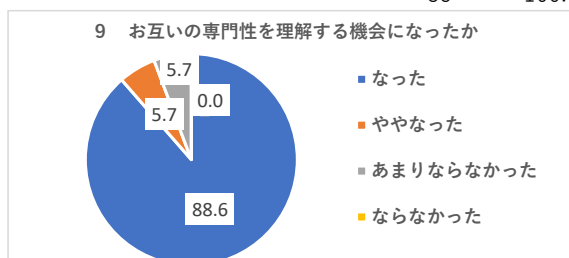
8 多職種連携について学びが深まったか

	人数	割合
深まった	32	91.4
やや深まった	2	5.7
あまり深まらなかった	1	2.9
深まらなかった	0	0.0
	35	100.0



9 お互いの専門性を理解する機会になったか

	人数	割合
なった	31	88.6
ややなった	2	5.7
あまりならなかった	2	5.7
ならなかった	0	0.0
	35	100.0



11 今後基礎講座に関して、どのような講座があるとよいか（原文ママ）

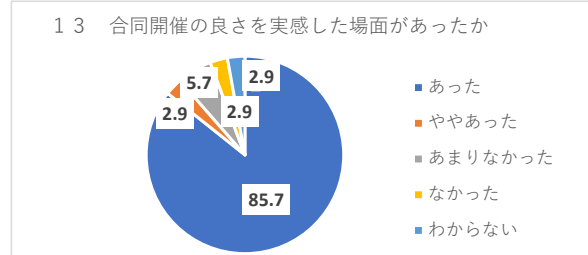
・訪問介護 訪問リハビリの現状について
・意思決定支援について
・事例の検討や意見交換をさらに深めたいです。また、普段の関りがある地域でも似たような研修で【顔の見える関係】があればと感じました。
・栄養面の講座も興味があります。訪問介護で日常の食事や専門的調理などもあるので、一般家庭の範囲で栄養を考慮した食事も学んでみたいと思っています。
・居宅介護支援事業所における看取り支援
・口腔ケア
・多職種共通の悩み（例 個人情報取り扱いについて）解決に向けた実践的な講座

12 感想・意見（原文ママ）

・様々な専門職のそれぞれの専門性や視点を学ぶことができ、連携をする上でのヒントをたくさん得ることができた。グループワークをする中で、連携していくには専門性も大事だが、まずはその人との関係性を築くことが大切だと感じた。
・本講座開催ありがとうございました 3日目のグループワークの時間が後20分位あるとよかったです
・多職種連携の必要性を改めて認識できる機会だった。
・終了時間などは余裕を持って、組み立てて欲しい。タイムスケジュールがタイト過ぎて、トイレ休憩などもあまりなく休憩時間に電話対応などしたかったがまともな休憩がないため、正直言うとあまり参加したくないとも感じた。
・在宅介護の職務経験が1年未満であり、特に他事業者の他職種連携に対して強い苦手意識があった。今回、研修内で他職種の皆様と繋がりを持てたことで苦手意識を克服できたように感じる。対象者の利益の為に、今後はなるべく会って、顔の見えるチーム連携を作る一員として。「まず自分が変わることに」努めて参りたい。
・今回は貴重な研修に参加させて頂きありがとうございました。個人的に経験年数が浅く、横の繋がりを持ちたいという目的もありました。その中で多職種の方とグループワークができたことは本当に貴重な経験になりました。普段の業務に戻っても、自分のことを分かって貰えるように努力していこうと思っています。
・今回、特にグループワークで、様々な地域や様々な職種の方がいて、とても勉強になりました。自分自身の仕事を相手の視点で見ることが出来たので新たな発見です。またグループワークではファシリテーターの方がとても上手でスムーズに進んだと感じました。
・講師の都合もあるとは思いますが、日程は続けて開催していただけると有難いです。課題は、大変でしたがグループワークはとても勉強になりました。
・とても貴重なお時間をいただきました。本当にありがとうございます。しかも修了証書までいただき、初めて研修に参加したのですが、とても素敵な時間が過ごせました。会場の準備や、資料の準備など、色々ありがとうございました。
・しっかり参加できずすみません
・グループの方が看護師ではなく多職種だったため、視点が違いとても学びになりました。
・カンファなどでしか関わらない職種の方たちと、ケアの話ができ意見交換やなどできたことがとてもためになりました。職種によってみる目線も違い、いろいろな視点で支える方法があることが学べました。日々忙しいとは思いますが。今後も地域の同一職種や多職種で顔が見える機会をつくってもらえればと思います。研修とても楽しかったです。ありがとうございました。
・1日目、2日目のアンケート記入が間に合わず申し訳ありませんでした。今回普段連携を図ることがなかった医師や薬剤師はじめとする職種の方のお話も聞けたことはありがたかったですし、今まで知らなかった各職種からの支援がもたらすご本人への+の部分についても知ることができ勉強になりました。特養という施設のためそこまで多職が関わる場面は多くありませんが、県内で自分の知らないところで介護や医療を必要としている方のために色々な人が日々奮闘していることを知れて嬉しく、心温まる気持ちです。明日からの仕事のモチベーションに繋げていきたいです。講師の方はもちろん、こういった機会を提供してくださった運営の皆様ありがとうございました。

1 3 合同開催（県央ネット）の良さやメリットを実感した場面があったか

	人数	割合
あった	30	85.7
ややあった	1	2.9
あまりなかった	2	5.7
なかった	1	2.9
わからない	1	2.9
	35	100.0



”あった”・”ややあった”と回答した方のみ、具体的な内容を教えてください（原文ママ）

・色々な地域の事例を聞くことができ、地域性の違いなども学べた
・他の市町村での取り組みが多少なりとも分かった気がします 在宅介護や終末期の利用者様の取り組みなど
・職場も住まいも甲府市であるため他市町村の情報が少ない。市外の利用者がここ最近増えていたので、今回他市町村の様子を知れたことと、事業所とつながりを持てたことが嬉しかった
・グループワークの中で総合事業に触れる場面がありましたが、地域性を把握する上で実際に対象の地域で働いている方の意見を聞くことが出来ました。
・勤務先や担当している地域はもちろんだが、普段交流のない地域の様子がわかった事。また最近は担当地域以外の地域資源や地域性を知る必要性がある担当者も増えてきているので良かった。
・地域を越えて視野が広がると思う
・他の市町村で行なっている支援内容が知れた。似たような事業内容がないか探してみたいと思った。
・ネットワークが広がりました
・サービスの提供者は、明確に市町村ごとに分かれているわけではない。例えば、甲府市の利用者に対して、笛吹市の事業者が関わるケースも多くある。そのため、広い圏域で繋がりを持てたことは非常に良いと感じた。
・他の市町村の事業所の様子も聞けて良かったです。
・多職種との交流や考え方を聞く機会ができたので良かったです。
・市町村や職種の垣根を越えて、情報交換が出来て良かった。
・市町村ごとの取り組み方の違いがわかり、今後の参考になった。良いと感じた連携訪方法を取り入れて行きたい。
・地域ごとの課題を知ることができた。
・地域性

1 4 合同開催だからこそ、やってほしいことはありますか

・施設や病院などの広域防災の取り組み
・私にとってとてもためになる研修でした。積極的な連携の一步を踏むことができそうです。ありがとうございました。
・最近、身寄りのない方を担当するケースが増えていている。特に入院や施設の入所などで困難になる事があるので身寄りのない方の支援。
・他の市町村での地域の課題と良い点を知らせて欲しい。
・この学習会を継続して開催してもらいたいです。また何年後かに参加したいと思いました。
・通常の事例、共有
・それぞれの市町の、サービス提供状況が分かると、お互いに補い合うケースも想定しやすくなるのではないかと感じた。
・学術集会的なものも良いかと。市町村での取り組みや、各事業所での取り組みなどを発表する場があれば、全体の底上げにもつながると思います。
・懇親会
・顔の見える関係作りの継続